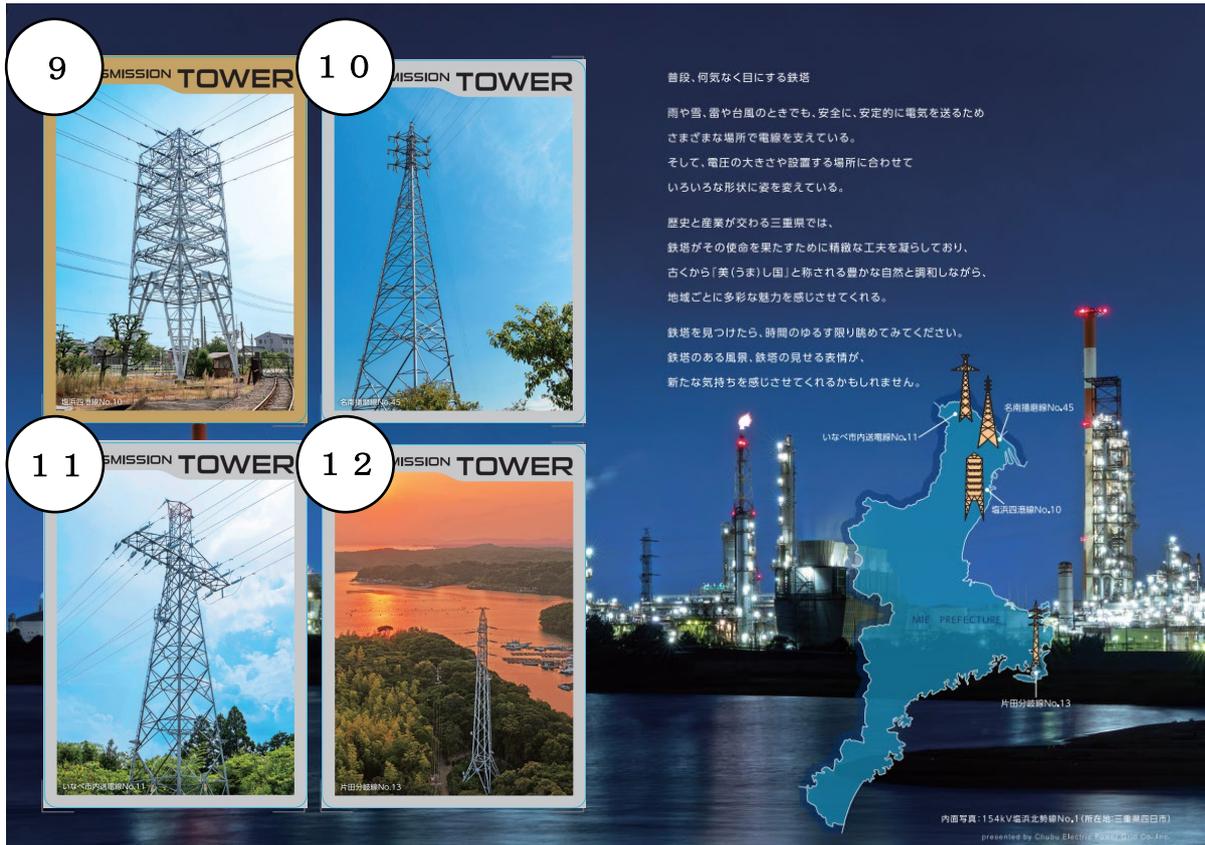


鉄塔カード概要

【三重県版 鉄塔カード】



【セット内容】

⑨	線路名：塩浜四港線 所在地：三重県四日市市	四日市の工業地帯へ電力を供給している7万7千ボルト送電線。四日市石油コンビナートを同時期に建設された。前後の支持物が水路を跨ぐように設置され、さらに送電線を直角に曲げる必要があったため、特殊な形状の支持物が採用された。工業地帯の景観の中でも異彩を放つその姿に加え、鉄塔の足元を貨物電車が駆け抜け、その風景は、鉄道ファンも必見となっている。
⑩	線路名：名南播磨線 所在地：三重県桑名市	桑名市東部へ電力を供給している7万7千ボルト送電線。木曾三川が形成したデルタ地帯に位置し、1924年(大正13年)に建設された鉄塔から、2003年に三角鉄塔へ建て替えられた。三角形のフォルムは全国的にも珍しく、普段見慣れた鉄塔とは違うと感じたなら“通”の証。その特徴的な姿で、地域の電力供給を担っている。
⑪	線路名：いなべ市内送電線 所在地：三重県いなべ市	いなべ市北部の工業団地へ電力を供給している7万7千ボルト送電線。上空には27万5千ボルトの送電線が通過しているため、高さを制限し、電線を水平に配置する特殊な構造で建設された。左右に長く伸びた腕金が十字型のシルエットを描くその姿は印象的で、限られた条件の中で工夫を凝らし、地域の産業を支えている。
⑫	線路名：片田分岐線 所在地：三重県志摩市	英虞湾沿岸で一際目を引く7万7千ボルト送電線。伊勢志摩国立公園内に位置し、志摩半島へ電気を届ける重要な役割を担っている。真珠の産地として知られる穏やかな湾を背景に、リアス式海岸に沿って佇むその姿は、自然と調和した美しさを放つ。夕暮れ時には、沈む夕日が鉄塔を照らし、まるでロケットのような幻想的な光景を描き出す。

【参考：愛知県版 鉄塔カード】

普段、何気なく目にする鉄塔

雨や雪、雷や台風の時でも、安全に、安定的に電気を送るため
さまざまな場所で電線を支えている。

そして、電圧の大きさや設置する場所に合わせて
いろいろな形状に姿を変えている。

ものづくり産業が集積している愛知県では
彼らの使命を果たすための工夫が多く
それが魅力的な個性となり、ときに豊かな表情をみせてくれる。

鉄塔を見つけたら、時間のゆるす限り眺めてみてください。
鉄塔のある風景、鉄塔の見せる表情が、
新たな気持ちを感じさせてくれるかもしれません。

鉄塔の位置
TRANSMISSION TOWER
LOCATION INFORMATION

内面写真:275kV串田普雷線No.03塔 (所在地:愛知県西尾市)
presented by Chubu Electric Power Grid Co., Inc.

【セット内容】

①	線路名：西部西尾張線 所在地：愛知県愛西市	中部エリアを代表する木曾三川。その中央を流れる長良川の中に建っており、愛知県と三重県の電気をつないでいる 27 万 5 千ボルト送電線。鉄塔基礎部のコンクリートを高くすることで、大雨時の水位上昇に備えている。長身でバランスの取れたシルエットと赤と白のデザインが、青い空と水面に映え、優美な姿を見せてくれる。
②	線路名：飛島七宝線 所在地：愛知県海部郡飛島村	名港西部臨海工業地帯に一際高くそびえる 15 万 4 千ボルト送電線。中部エリアで最も高い 150m の高さを誇る鉄塔で、隣に走る自動車道の上空を経過している。名古屋港のシンボル「名港トリトン」（名古屋港にかかる 3 つの斜張橋）と並び、堂々とした雄大な姿である。名港西部地区開発当初に建設され、名古屋の電力と発展を見守っている。
③	線路名：知多火力知多線 所在地：愛知県知多市	知多半島北部を約 3km に亘って並走する送電線。知多半島で発電した電気を「ものづくり王国愛知」へ送る大動脈である。この並走する姿を「鉄塔 3 兄弟」に例えると、左側が一番高い長男、中央の間に挟まれ窮屈そうな次男、赤白で自己主張の強い三男。3 基協力して中部エリアの電力を支えている。
④	線路名：田原臨海支線 所在地：愛知県田原市	愛知県渥美半島の田園地帯を通る 15 万 4 千ボルト送電線。本鉄塔では 8 回線の電線を支え、田原変電所からの電気をお客さまへ送り届けている。高さ 70m を超える大きな鉄塔であるが、頂部には架空地線を支持する 2 つの突き出た部材がネコの耳を彷彿させ、足元に広がる菜の花畑との融合により可愛ささえ感じられる。

【参考：静岡県版 鉄塔カード】



普段、何気なく目にする鉄塔
 雨や雪、雷や台風のと看でも、安全に、安定的に電氣を送るため
 ささまな場所電線を支えている
 そして、電圧の大きさや設置する場所に合わせて
 いろいろな形状に姿を変えている。
 自然豊かな静岡県では、
 山や海、川に囲まれた地形を生かしながら、
 鉄塔がその使命を果たすための工夫が施されており、
 それが美しい風景の一部となっていることもある。
 鉄塔を見つけたら、時間のゆるす限り眺めてみてください。
 鉄塔のある風景、鉄塔の見せる表情が、
 新たな気持ちを感じさせてくれるかもしれません。

内画写真：154kV井川大井川線No.14(所在地：静岡縣焼津市川橋本町)
 presented by Chubu Electric Power Grid Co., Inc.

【セット内容】

⑤	線路名：東駿河取水場線 所在地：静岡県静岡市	富士川の近くで電氣を供給している7万7千ボルトの送電線。鉄塔からは日本の象徴である富士山が一望できる。海岸沿いに建っており、鉄塔と電線を絶縁するためのがいしに海風の塩が付着しやすい環境にある。そのため、標準よりもがいしを長くすることで塩が付着しても絶縁を確保できるようにした。
⑥	線路名：貝島清水線 所在地：静岡県静岡市	三保半島へ電氣を供給している7万7千ボルトの送電線。石垣いちごで有名ないちご海岸通りの近くに位置する。電線が道路上空を通るように片側へ寄せる形としており、突き出た腕金がゴジラの背中に見えることからゴジラ型鉄塔と呼ばれている。腕金先端に昇降用の梯子を取り付け、電氣をすべて止めなくてもメンテナンスできるようにした。
⑦	線路名：志太宗高線 所在地：静岡県焼津市	大井川の近くで電氣を供給している7万7千ボルトの送電線。より多くの電氣を送るために鉄塔を建て替えており、元々建っていた鉄塔の敷地内に収まるようにモノポール型とした。また、近くにある東名高速道路沿いのモノポール鉄塔を、周辺環境との調和を図るため水色にしており、当該鉄塔もその色に合わせた。
⑧	線路名：遠江浜松線 所在地：静岡県浜松市	浜松市中心部へ電氣を供給している15万4千ボルトの送電線。6回線の鉄塔で高さ60m以上のため、航空法に基づいて鉄塔を赤色と白色で塗装し、頂部に1灯、中間部に2灯の航空障害灯を設置している。2018年にLED式の航空障害灯への取替工事を行い、高寿命化を図った。